

令和5年度 大阪府立堺支援学校 第3回運営協議会 議事録

校名	府立 堺支援学校
(准)校長名	校長 西浦由夏 准校長 橋本真希

開催日時	令和6年2月2日(金)10時～11時30分
開催場所	本校 図書室
出席者(委員)	長谷川陽一委員長 井辻勝美委員、児玉和夫委員、但馬秀樹委員、吉野由利委員(五十音順)
出席者(学校)	校長、准校長、本校教頭2名、分校教頭 事務部長、本校首席、分校首席、本校部主事、教務部長
傍聴者	なし
協議資料	(1)令和5年度 学校教育自己診断 課題と対応(本校、分校) (2)令和5年度 学校経営計画及び学校評価(案) (校長・准校長) (3)令和6年度 学校経営計画(案) (校長・准校長)
備考	

議題等(次第順)
(1)令和5年度 学校教育自己診断 課題と対応(本校・分校) (2)令和5年度 学校評価(案) (校長・准校長) (3)令和6年度 学校経営計画(案) (校長・准校長)
協議内容・承認事項等(意見の概要)
<p>I 報告及び協議</p> <p>(1)令和5年度 学校教育自己診断課題と対応について</p> <p>①本校についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳教育については、課題や内容の見直しを行う機会を設けることが大事である。 ・ 不登校の経験があったり、自己肯定感の少ない子どもたちにどう対応していくかが課題である。 <p>②分校についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「個別の教育支援計画」について、学園スタッフの所属課によって評価の数値差が大きい点が気になる。 →学校より)支援計画の作成・活用の際に、見学や相談等をどの程度行っているかによって、数値が異なっていると思われる。各課との連携を大切にしていきたい。 ・ 学園スタッフの回答率が、年々高まっているのはたいへん良いことである。 <p>(2)令和5年度 学校評価(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホタル観賞会や古墳清掃、緑化センターの清掃活動等、地域との触れ合いを大切にしながら、よく取り組んでいる。生徒が清掃活動に取り組む様子を見て、「職員として採用したい」と話す職員もいる。 ・ 地域とともに子どもたちを支える取り組みは、子どもたちの自己肯定感を高めていくことに繋がる。 ・ 高等部のテレワーク実習が継続され、結果に結びついていることが喜ばしい。 ・ 校内で栽培したレモン等を使ったレモネードの販売、喫茶実習など、生徒が頑張っている姿がみえる取り組みが良い。 <p>○ 校長・准校長の学校評価(案)は承認された。</p> <p>(3)令和6年度 学校経営計画(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時には学校と地域との密な連携をお願いしたい。災害時、地域とのつながりは非常に重要である。行政サイドとも連携しながら、地域と学校、相互で考えていくことが必要になる。 ・ ハラスメントに関するアンケート実施についての質問をいただき、学校から、校内での対応体制及び教育庁によるアンケート実施について説明した。 <p>○ 令和6年度学校経営計画(案)について、校長・准校長より説明した。「めざす学校像」は令和5年度より継続すること、また「中期的目標」は、令和5年度からの変更点を中心に説明し、いずれも承認を得た。</p>